

# お西さん

2012  
平成24年

5-6



覚信尼会 郊外研修にて

## 第16回



寄稿者

中尾 史峰 輪番

■在任期間

平成20年4月1日～22年9月10日

現在

統合企画室長



### 輪番室から函館山を眺める

別院での一日は、輪番室から函館山の景色を眺めることから始まります。山は、四季折々の豊かな表情をもっており、「今日ほどんな姿を見せてくれるのだろう」と楽しみに、輪番デスクに向かう毎日でした。

今でもはつきりと覚えていますが、平成20年4月3日、函館空港に降り立ったときのことです。京都・本

山本願寺を離れ、初めて着任する函館の地は、何もかもが新鮮に映り、年甲斐もなくワクワクとした胸の高鳴りを感じていました。しかし、別院到着後に知らされた4月中の予定は以下のとおり凄まじく、ため息の連続で、どうなることやら……。

4月3日函館別院挨拶・4日江差別院挨拶（JR本



連載

旧を学びて  
新を往く  
あたらしき

## 「なごみ」の寺 本願寺函館別院

函館市東川町12-12 ☎(0138)23-0647

ホームページアドレス <http://hongwanji-h.h-tk.jp>

月忌参りお休み

5月19日(土)(降誕会のため)  
どうぞ本堂へお参り下さい。

古内駅から江差線に乗り換え)・11日別院正式着任・13日龍谷幼稚園入園式(初めての園長)・15日16日宗祖御命日法要(初めての導師登礼盤)・17日函館組定例組会(組内ご住職、門徒役員の皆様にあ挨拶)・18日北海道庁挨拶(札幌)・19日仏青総会・21日新旧輪番歓迎会・22日仏壮総会・23日函館・道南私立幼稚園総会・



28日幼稚園お誕生会(可愛い子どもたちと遊ぶ)・30日幼稚園総会、真宗教団連合道南支部理事會、函館南無の会・5月1日職員會議。

その後は、幼稚園の子どもたちが本堂の阿弥陀様に手を合わせ姿、花まつりの稚児行列に参加する様子を見ながら、また、覚信尼会の研修会や会合に出席するなどして院務を行っておりました。と、ある日に何気なく目にした一枚の古い写真、何だろうと確認してみると明治時代のレンガ造りの函館別院ではありま



せんか。正直、その堂々とした風格と雰囲気は素晴らしいが、その瞬間「これだ」と覚悟しました。いつの日か今の本堂を、このようなレンガ造りの本堂に生まれ変わらせるのだと。その後、この新生事業をスタートさせるため、役員の方々をはじめ、寺院ご住職様、ご門徒の皆様にご理解とご協力をいただきました。本堂に有り難うございました。平成22年9月10日付で、京都・本山宗務所に戻ってから、事業の進捗状況に



ついでには「お西さん」を通じて存じておりました。このたび、本堂新築工事が開始されたことを伺いました。まだまだ、完成までには、幼稚園園舎の件など多くの困難な課題もあろうかと存じますが、境内地全域の整備が完了し、「北海道・函館の地にレンガ造りの西別院本堂その他諸建物が完成」とのニュースが聞けることを心から楽しみにしております。





## 退任あいさつ

陰山 正憲

このたび、4月1日付をもって本願寺函館別院輪番を退任し、東京教区教務所長として転任いたしました。

顧みますと、平成22年9月にご縁をいただき、1年7ヶ月という短い期間ではありましたが、皆様方のご厚情に支えられ、輪番として職責を全うできましたこと、有難く厚く御礼を申し上げます。

ただ、長年の懸案事項でありました、本堂新築を始めとする境内地整備事業が、いよいよ本格的な工事に入った矢先、退任となりましたこと、申し訳なく思っております。

今後は、新輪番のもと、

このたびの事業が順調に推進され、道南における教化伝道の拠点としての新生函館別院が、見事に完成されることを心より願うばかりであります。

新しい任地であります東京教区におきましても皆様方のお育てを体し、宗門発展の為全力を傾注する所存でありますので、引き続きご指導・ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

合掌



## 着任あいさつ

田中 明宏

このたび、四月一日付をもって、陰山正憲前輪番の後を受け、本願寺函館別院及び本願寺江差別院輪番に就任いたしました。

今日は千歳・札幌ラインが北海道の玄関の如くなっておりますが、本願寺派の北海道開教の年（一八五七年）にあつては、当地函館が、北海道開拓・開教のいわゆる始まりの地であるとお聞かせいただくことでもあります。大地にあつては山野を開墾し田畑とし、心の大地にあつては、法耕にしてお念仏の種を蒔き、子々孫々と伝え、受け継がれてきたこの地でありましょう。そんな先人の方々のご苦勞の中に今立たせていただいていることを、深く自覚さ

せていただくことであります。

このような思いの中に、函館別院においては、親鸞聖人七五〇回大遠忌の記念事業として本堂新築工事を中心とした新生事業が計画推進されております。前々任の中尾輪番時に計画実行され、前任の陰山輪番に引き継がれてまいりました。この事業につきましてもその願いを受け、なんとか完了したすことを使命として、お給仕につとめさせていただきます所存であります。

言葉は尽くせておりませんが、皆様のご指導をお願い申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます。

合掌

平成24年 宗祖親鸞聖人

# 降誕会

親鸞聖人のお誕生をお慶びするご法要

とき 5月19日(土)

ところ 西別院仮本堂(文化会館)

龍谷幼稚園

午前10時……園児参拝

午前11時……初参式

午後1時……法要

「無量寿経作法」

午後2時半頃慶びの広場

ご講師



北海道教区 日高組

西光寺 住職

豊田 靖史 師

「愚かさに立つ」

「尊い人は聞き、愚かな人は語る」と言われます。尊い人は、なぜ聞こうとするのでしょうか。それは、「不完全な自己」という自覚があるからです。尊い人とは、完璧な人を用いるのではなく、聞かねば成長しないことに気づかれた人といつてもいいでしょう。愚かな人は聞く耳が無いのです。「あの人よりも知ってる」「あの人より私の方がマシ」といううぬぼれ

が、聞かねば成長することのできない自分を妨げます。「自是他非(自分は正しい。間違っているのはあの人)」という自惚れが、この聞く耳を邪魔するのです。お念仏の教えとは、日常で出会っていく様々な人間関係や出来事から、「不完全な自己」を教えられていく歩みであります。「不完全な自己」を教えられていくということは、決してマインナスなことではなく、マインナスどころか、「このままじゃダメだ」という「不完全な自己」の自覚こそが、人間としての深み、謙虚さ、優しさを生み出して下さるものであり、教えが示して下さい「人生の方向」であります。その方向性をご一緒に聴聞させていただきます。お待ち申し上げます。

平成24年

## 納骨堂 永代経

日時 6月2日(土) 午後2時より

場所 西別院納骨堂

ご講師 小松 正樹 師(北海道教区函館組瑞教寺)

※納骨堂にはお手洗いがございません。ご注意ください。

# ようこそ函館別院へ 常例布教 布教使さん紹介

◆5月12日(土)  
16日(水)



熊本教区 種山組  
光澤寺

源 明龍師

はや、行く春を惜しむ頃となり、陽光にものみな美しく照り映える季節となりました。

今般、当常例布教に出向させていただくことになりました、熊本の源明龍です。御地の常例線は二回目のご縁で、大変有り難く思っております。精一杯ご讃嘆させていただきますので宜しくお願い申し上げます。

ある研修会で聞いた話です。日曜学校の子供達がご本尊さまを指さして、「仏さまって本当にいるの？いないの？」と住職さんに質問したそうです。「仏さまはいつも皆と一緒にいて下さるんだよ」。彼はそう答えましたが、子供達は追求の手を止めません。「じゃ、どこにいるの、何にも見えないよ!」。「見えなくたって仏さまはちゃんといてくださるよ」。「えーウツソオ」と子供達。「君達がお母さんのお腹の中にいた時、お母さんが見えたかい?」。「見えなかった」。「でも、お母さんと一緒にいたことは確かなことだよ。それと同じで、皆も、皆のお父さんお母さんも、私も、一緒に仏さまのお腹の中にいるんだ」と住職さん。すると子供達は、「仏さまって、仏さまってものすごくでかいんだナア」と、声を上げたそうです。

私の今回のテーマは「阿弥陀となづけたてまつる」です。一緒に、その「おこころ」をお聴聞させていただきましよう。

◆6月12日(火)  
16日(土)



滋賀教区 甲賀組  
報恩寺

九條 孝義師

今年一月十六日のご正当法要で「親鸞聖人七百五十回大遠忌法要」もめでたく円成になり、御門主様御消息の通り「新たな始まり」に向け動き出しました。

私は、滋賀教区甲賀組・忍者の里から御邪魔をさせて頂きますが、ご開山様のご一生を鑑としてうるわしい信仰生活をさせていただくために、五十年前に前門様がお示しくくださった「浄土真宗の生活信条」を、今日の「領解文」と戴き、ご縁の五日間(五座・十席)で、「生活信条」の一項目ずつ、一言・一文字をご縁に御法りを御味わいさせていただき、実践に結び付けていきたいと思っております。

## お通夜・お葬儀をお寺で

西別院文化会館でお葬儀会場としてご使用できます。詳細はお寺にお問い合わせください。

### 会館使用懇志

- ◆西別院御門徒……………50,000円より
- ◆仏教会加盟寺院… 150,000円より
- ◆和室(20名程度) …… 30,000円より



写真はお通夜の様子

函館南無の会  
仏教講演会

日時

平成24年  
5/28 月曜  
午後2時開演

講師

社会福祉法人 一粒会 理事長  
児童養護施設「野の花の家」施設長

花崎みさを

会場

函館市芸術ホール  
函館市五稜郭町37番8号

前売券

1,000円

※前売券は寺務所または  
僧侶職員よりお求め  
ください。

教化団体予定

仏教婦人会

- ・常例仏婦の日…5月12日(土) 正午より
- ・おみがき…5月18日(金) 午前9時より
- ・降誕会お手伝い・参拝…5月19日(土) 朝より
- ・常例仏婦の日…6月12日(火) 正午より
- ・例会(法話)…6月23日(土) 午後1時30分より

仏教壮年会

- ・例会…5月15日(火) 午後6時30分より
- ・降誕会お手伝い・参拝…5月19日(土)
- ・例会…6月15日(金) 午後6時30分より
- ・北海道教区研修会…6月30日(土) 釧路市にて

YBAはこだて(仏教青年会)

- ・総会…5月11日(金) 午後6時より
- ※6月は未定

覚信尼会

- ・研修会…5月3日(木) 午後7時より
- ・市内散策…6月8日(金) 午後6時より※予定

仏教に学ぶ会

- ・み教えの部…5月30日(水) 午後6時より※予定
- 6月28日(木) 午後6時より※予定
- ・お勤めの部…5月16日(水) 午後6時より
- 6月16日(土) 午後6時より

行く

本間 久留美



この度3月31日付けで退職することになりました。別院では色々なことを学び、たくさんの方たちとの出会いがありました。ご迷惑も多々お掛けしたかと思いますが、短い間でしたがお世話になりました。本当にありがとうございます。

行く

中村 顕教



3月31日をもって函館別院を離れることとなりました。函館での4年間は、沢山のご門徒に支えていただいた毎日でした。きちんとお礼も言えぬまま離れていくのは心苦しくありますが、この文章にてお礼の言葉とさせていただきます。本当にありがとうございます。

暮らしの中の拝む心・敬う心を大切に、ご宗旨に添った伝統的なお佛壇から、リビングに似合う家具調まで…。幅広い品揃えで質の高い佛壇・神具をお届けしております。各種提灯を展示しています。ご来店お待ち申し上げます。



**(株) 大師堂佛壇店**  
函館店

函館市若松町4番11号  
TEL. 0138-27-2271 FAX. 0138-27-2285

墓石専門店

墓石の新築・修理

法名戒名彫刻

クリーニング

**鍛冶石材店**

函館市入舟町7-4  
☎(0138)23-1611・FAX23-2638

お悔やみ  
申し上げます。

永代経懇志  
ありがとうございます。

### テレフォン法話 順番表

- 5月6日(日) ↓ 5月12日(土) …… 西村(参)
  - 5月13日(日) ↓ 5月19日(土) …… 荻 (承)
  - 5月20日(日) ↓ 5月26日(土) …… 5月常例講師
  - 5月27日(日) ↓ 6月2日(土) …… 降誕会講師
  - 6月3日(日) ↓ 6月9日(土) …… 寺井(承)
  - 6月10日(日) ↓ 6月16日(土) …… 林 (承)
  - 6月17日(日) ↓ 6月23日(土) …… 6月常例講師
  - 6月24日(日) ↓ 6月30日(土) …… 田中(輪)
- 24時間お好きなときにご利用いただけます。



愛し子を湯舟え抱く若き母  
周り和める菩薩想えり  
万代町 山本真紀子

清明や亡夫齡を越す長子  
松川町 川上愛子

真冬日のまどべに活けしフリージア  
黄花に匂ふる若き日想ふ  
湯川町 勝木ミツ子

憂き潮を乗り越え来たる心地して  
たまゆら野風呂に虫の音を聞く  
湯浜町 土矢成道

## 大募集

お便り  
仏教に関するご質問等、どんなことでも結構です。「お西さん」にて、お答えします。

### 表紙

趣味の絵や写真で表紙を飾りませんか？  
アマチュア・セミプロ・自薦・他薦は問いません。

### あて先

函館市東川町12番12号  
本願寺函館別院内 お西さん担当室迄  
☎0138(03)233-0647



### 編集後記

なんだか春らしく、今回の誌面は別れと出会いが多く占めていました。別れて一生その人と会えずとも、自分の中でその存在は消えないし、いつか別れが来てもその存在は残り続けるほど、ひとつの出会いはずいことであって…、たくさんの方が教えてくれたこのことを、改めて思っ春です。  
平田

いよいよ本堂の工事が本格的に始まりました。お西さんでも随時お知らせ出来ればと思っています。出来あがる様子を見てみると本当に楽しみになってきます。  
西村



## (有)六光堂神仏具店

函館市若松町16番1号 にB館隣り  
年中無休 ☎23-1840 駐車場完備

お西さんでは広告を募集しています。  
詳細は西別院にお問い合わせください。

学校法人

# 龍谷幼稚園だより



## ☆入園式

4月8日(日)は入園式でした。大きめの制服に身を包み、ひと際大きく見えるカバンを背負い可愛らしいお友達が仲間入りしました。

期待と喜びいっぱい、幼稚園への一步を踏み出す子や、不安とさみしさに後ずさりする子。緊張にカッチカチの子や見ものすべてに興味津々で落ち着かない子。

どの様子も新鮮で微笑ましくおもしろい、見ているこちらもおもしろい。初登園は・・・。

怪獣のような鳴き声と、くもの子のように散っていく子どもたちを追いかける覚悟を決めバスの到着をまっていると・・・。

「おはようございます!!」とニコニコ元気にご機嫌で登園!

バスに乗るときひと泣きした子も、先生方の笑顔に緊張も少しずつほぐれお部屋に入ると元気に遊び出していました!

在園児の子ども達も進級の喜びとともに自覚が芽生え、「自分たちがお世話する!!」と張り切っています。



心のやさしさを育む宗教保育

## 龍谷幼稚園

## 平成24年度 園児募集中

お申し込み・お問い合わせは 電話 23-0274

預かり保育

## さんさんくらぶ

お仕事をしているお母さんや、用事でしばらくみて欲しい人のために幼稚園の保育がおんだ後、夜6時30分迄お預かり致します。

- 対象→龍谷幼稚園児並びに2歳以上の弟妹
- 担当→幼稚園の先生
- 内容→保育終了後 毎日/幼稚園振替日/夏・冬休み(土曜日のみ要予約)
- 保育料→園までご連絡下さい。